

保護者の皆様

県立加茂高等学校長 磯邊 一幸

令和3年度学校評価アンケート結果について

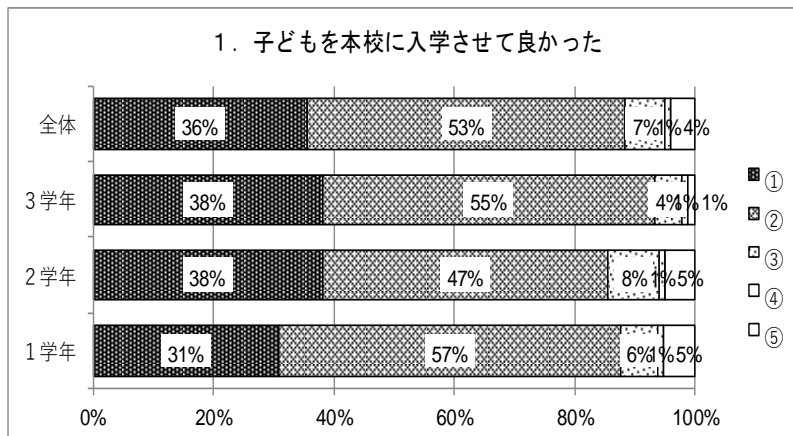
向春の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、標記のアンケートを、保護者・生徒を対象に2月に実施させていただきました。その結果がまとまりましたのでご覧いただきたいと存じます。

今後もコロナ禍での実態やアンケート結果を踏まえつつ、PTA活動、保護者面談等の機会をとおして皆様と連携を深め、学校教育活動の改善に努めて参りますので、何卒よろしくご願ひ申し上げます。

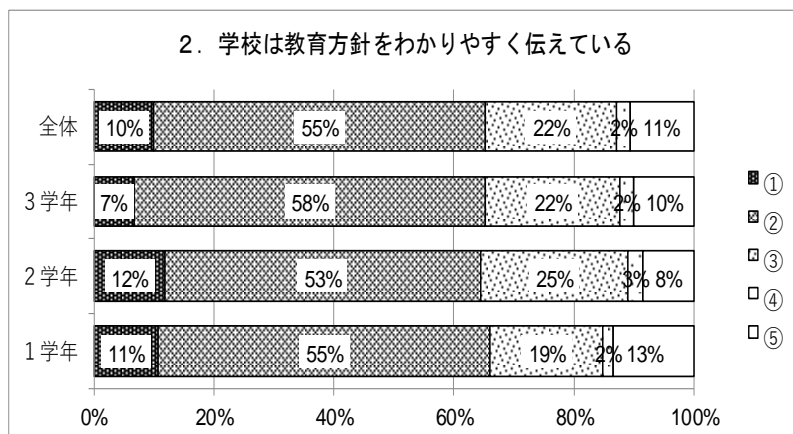
- ・保護者及び生徒を対象に2月に実施した学校評価アンケートの結果を以下のようにまとめました。保護者対象アンケートにおけるご意見・ご望等については、代表的なものを記載しました。
- ・それぞれの項目は、①よくあてはまる、②ややあてはまる、③あまりあてはまらない、④まったくあてはまらない、⑤わからないです。生徒は①から④の項目を比較対象としています。分析については①②を中心に行いました。
- ・回収率：保護者 69.4%、生徒 95.4%（今年度はGoogle・フォームを用いて実施）

1 保護者アンケート結果



質問1

89%（昨年度比±0ポイント）が本校に入学させてよかったと答えています。2年生は1年次の数値と比較すると±0、3年生は2年次と比較すると+4ポイント上昇しています。

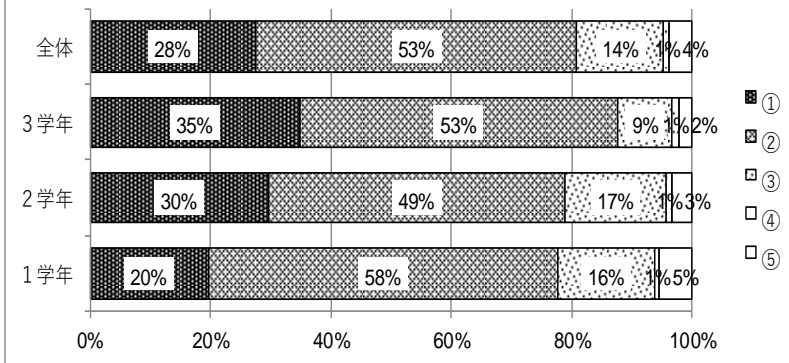


質問2

65%（昨年度比-3ポイント）が教育方針等をわかりやすく伝えていると答えています。

コロナ禍で保護者懇談会やPTA行事等が大きく制約されるなかで、各種の保護者向けの便りやホームページ等を通じて、本校の教育活動についてわかりやすくお伝えできるよう工夫してまいります。

3. 子どもにとって学校は雰囲気良く、生き生きとしている

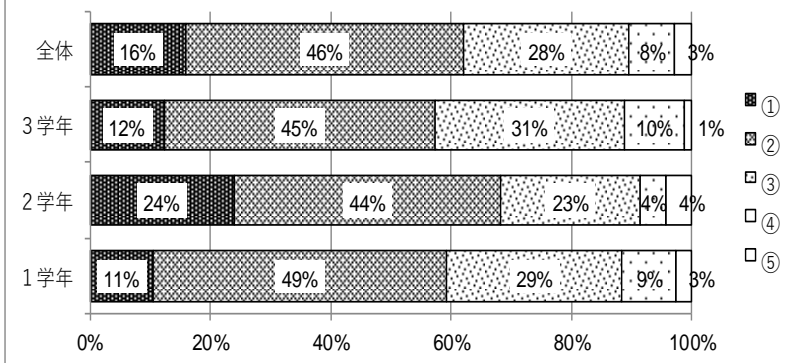


質問3

81%（昨年度比+4ポイント）が学校の雰囲気がよいと回答しています。また、2，3年生ともに前年度の数値を上回っています。1年生も、前年度の1年生の数値を上回っています。

今後とも個々の生徒を大切にしたい指導を行ってまいります。

4. 子どもは家庭学習を必ずしている



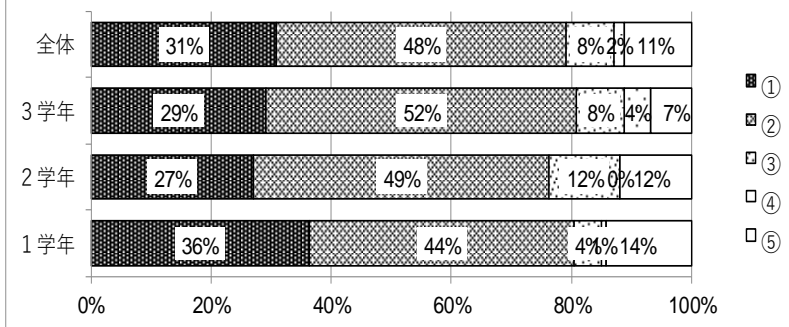
質問4

62%（昨年度比+3ポイント）が家庭学習を必ずしていると答えています。

令和元年度との比較では+14ポイントであり、この2年間で生徒が自発的に家庭学習に取り組む姿勢が定着してきています。

今後ともご家庭と連携しながら、基本的な学習習慣確立に努めてまいります。

5. 学校は服装、頭髪、遅刻などの生徒指導を適切に行っている

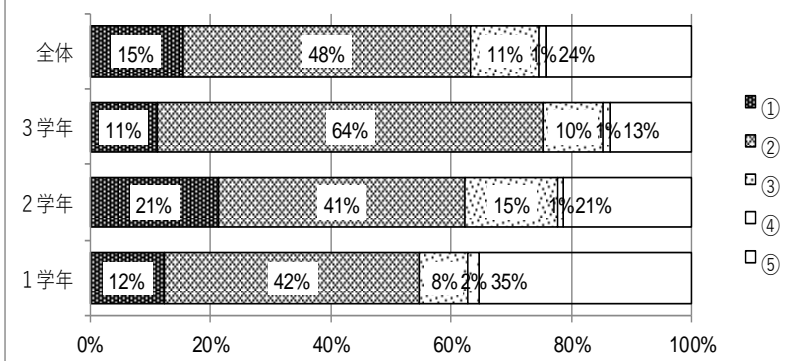


質問5

79%（昨年度比-4ポイント）が生徒指導は適切であると答えています。

個々の生徒に寄り添いながらも、基本的な生活態度がしっかりと確立できるよう、今後も指導を重ねてまいります。ご家庭でも引き続き御指導をお願いします。

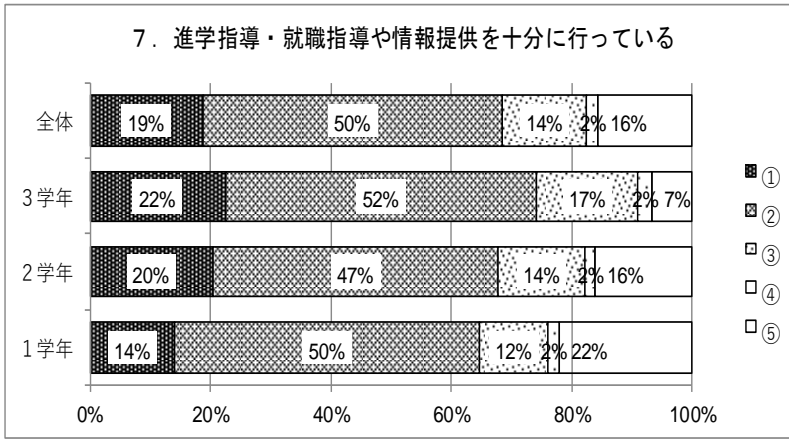
6. 学校は生徒の悩みなどの相談にのってくれる



質問6

63%（昨年度比-1ポイント）が生徒の相談にのってくれていると回答しています。

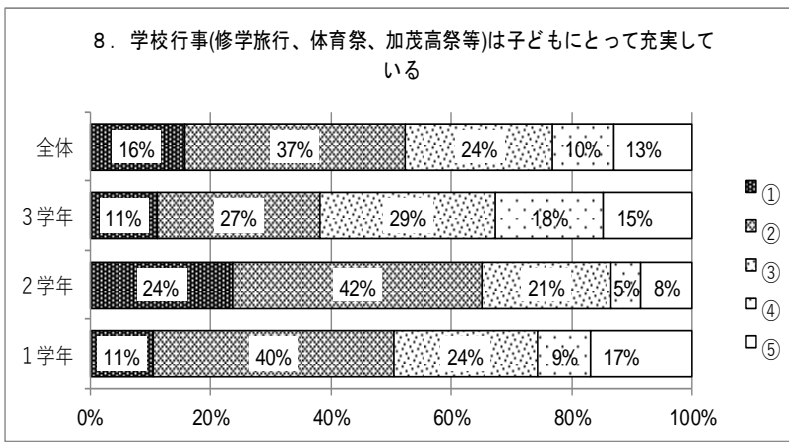
校内では、担任はもとより生徒指導部、いじめ対策推進委員会、特別支援教育委員会等がスクールカウンセラーなどと連携しながら、生徒からの相談に対応する体制を整えています。



質問 7

進路に関する指導や情報提供が十分と答えたのは69%（昨年度比－3ポイント）でした。

P T A行事等が大幅に制限される中で、保護者の皆様への進路情報提供の方法を工夫していきます。

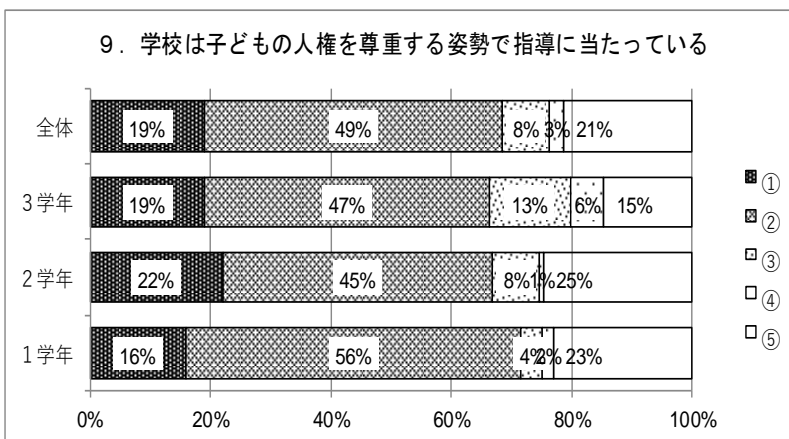


質問 8 を

53%（昨年度比＋13ポイント）が充実していると答えています。

県外へ修学旅行を実施した学校は県内でも数少なく、2年生の数値の高さにあらわれたものと思います。

一方で、昨年に引き続き文化祭が中止となり、特に3年生にとっては物足りない一年であったと思います。そのような生徒たちの気持ちをくみ取り、P T A主催「加茂高校マルシェ」を企画していただいたことについて、感謝申し上げます。



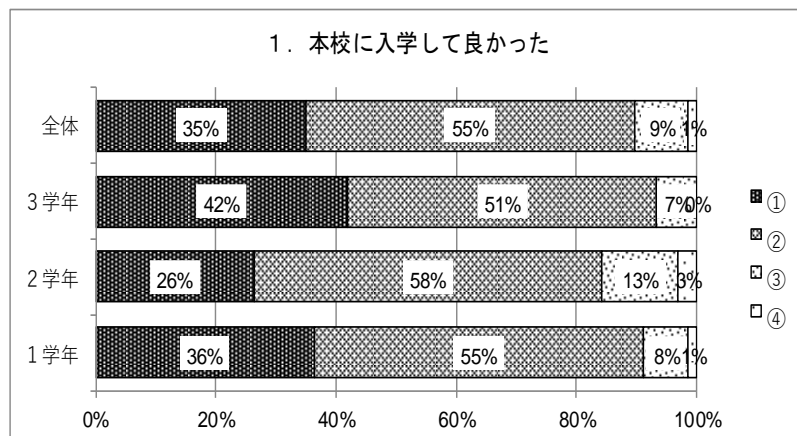
質問 9

69%（昨年度比－4ポイント）が指導への姿勢に満足しているとの回答でした。

本校は人権教育、いじめ対策、自殺予防、SNSの使い方教育等で、県下でも有数の充実した指導体制と教育実践を行っています。

そのことが保護者の皆様に十分に伝わるよう、様々な場面で丁寧な説明を心がけてまいります。また、今後とも個々の実態に配慮した指導に努めてまいります。

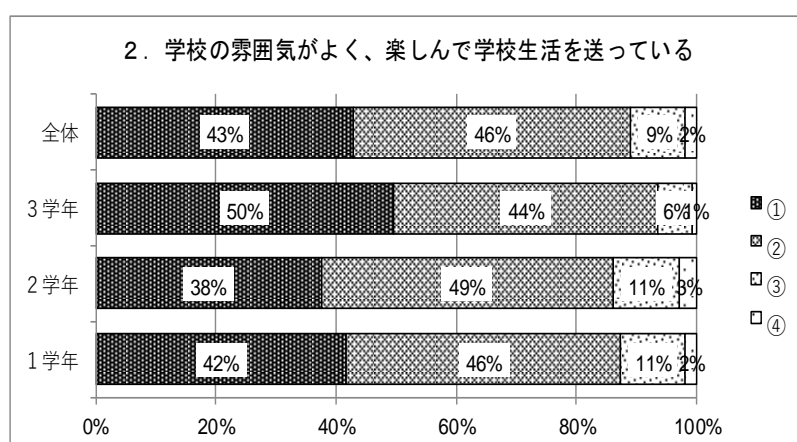
2 生徒アンケート結果



質問 1

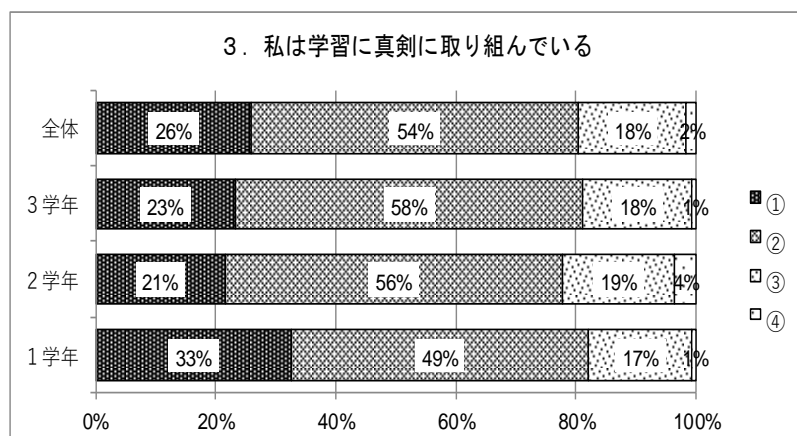
90%（昨年度比+2ポイント）の生徒が本校に入学してよかったと答えています。

特に1年生が昨年比で3ポイント上昇しています。今後も、生徒が「入学して良かった」と思える学校を目指して教育活動の更なる改善を行っていきます。



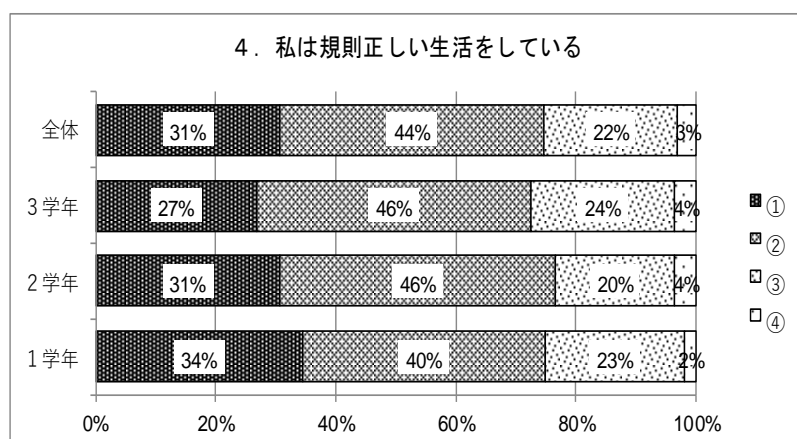
質問 2

89%（昨年度比-4ポイント）の生徒が学校の雰囲気がよいと答えています。



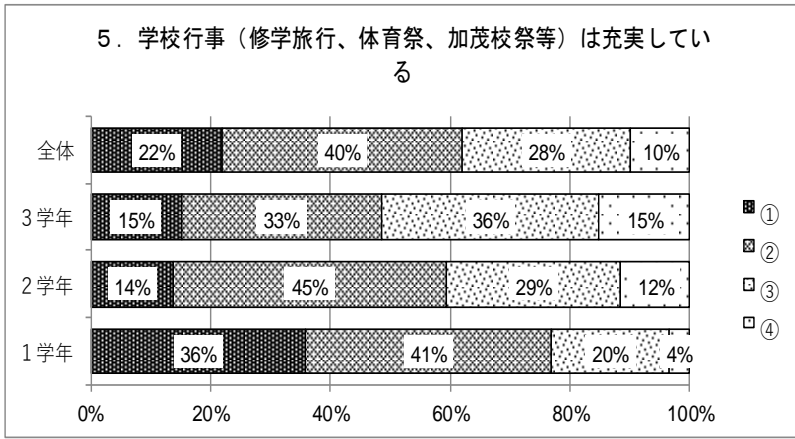
質問 3

80%（昨年度比+3ポイント）の生徒が学習に真剣に取り組んでいると答えています。



質問 4

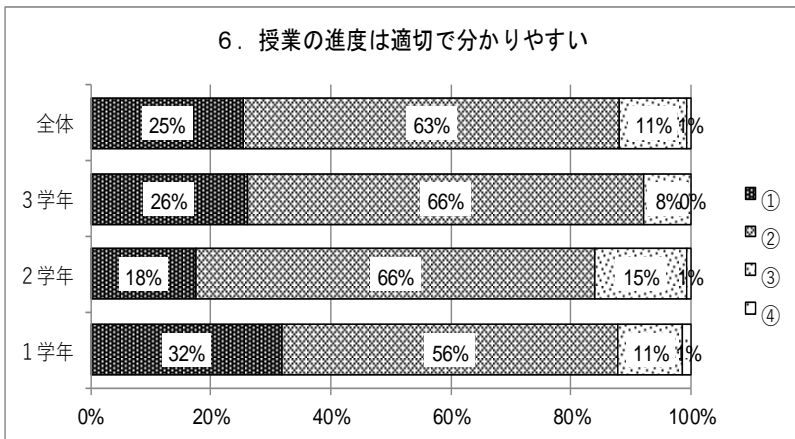
75%（昨年度比-3ポイント）の生徒が規則正しい生活をしていると答えています。



質問5

62%（昨年度比+17ポイント）の生徒が学校行事は充実していると答えています。体育祭と修学旅行を実施したことが、数値の改善に大きく影響したととらえています。

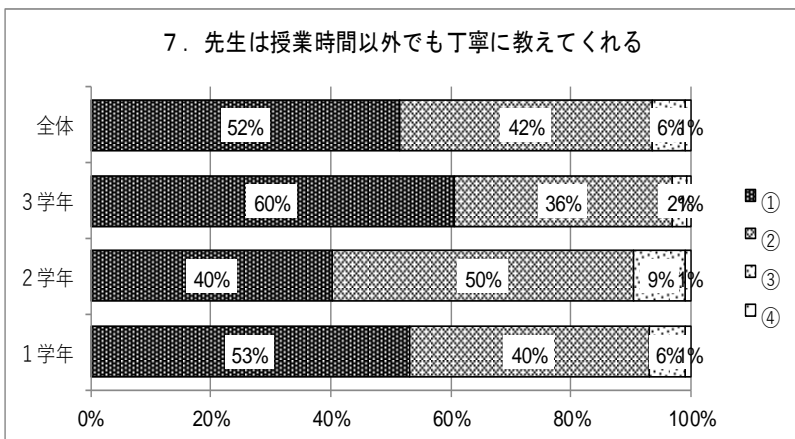
ただし、文化祭は実行できず、コロナ以前を知る3年生にとっては、物足りない一年であったと思います。



質問6

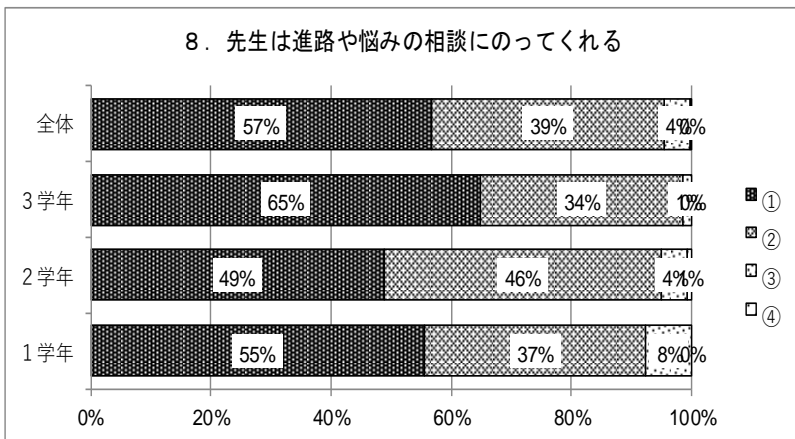
88%（昨年度比+1ポイント）の生徒が授業の進度は適切でわかりやすいと答えています。

ICTを有効に活用しながら、「主体的・対話的な深い学び」を目指した授業を実践してまいります。



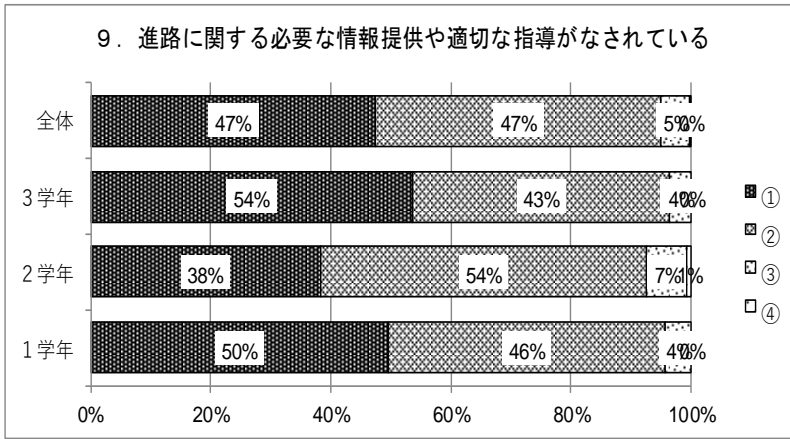
質問7

94%（昨年度比+2ポイント）の生徒が丁寧に教えてくれると答えています。



質問8

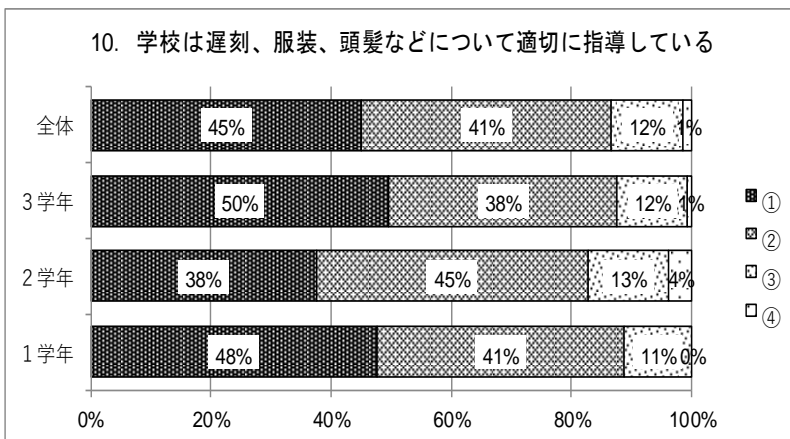
96%（昨年度比+2ポイント）の生徒が相談にのってくれると答えています。今後も個別の面談を適宜丁寧に行っていきます。



質問9

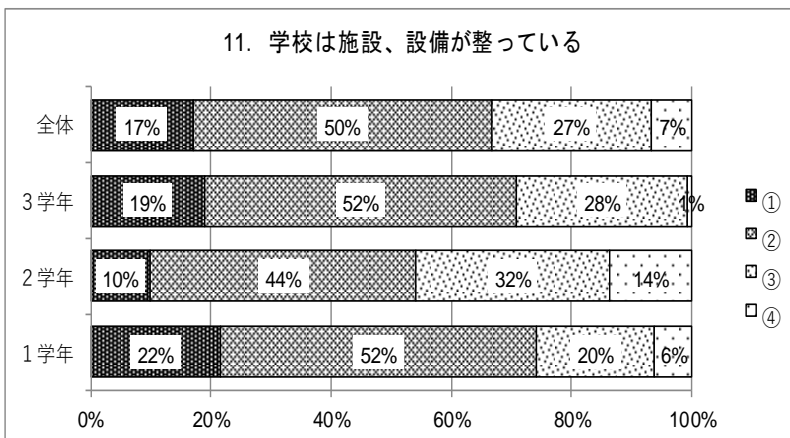
進路に関する情報提供や指導が十分と答えた生徒は 94%（昨年度比+2ポイント）でした。

今後もこまめな情報提供を心がけていきます。



質問10

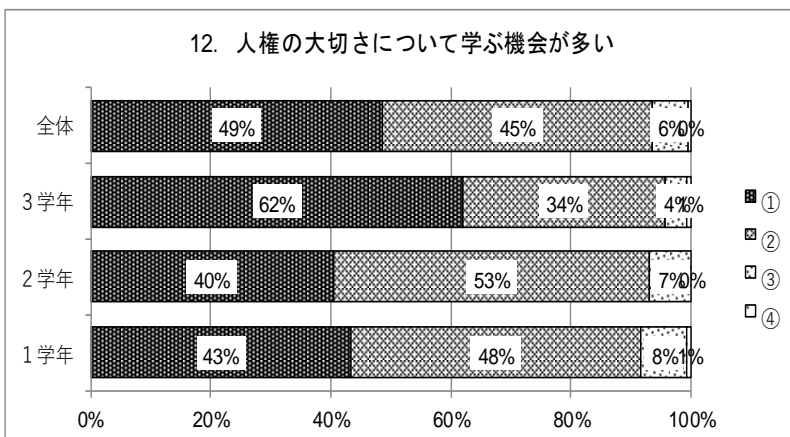
86%（昨年度比+1ポイント）の生徒が生徒指導は適切だと答えています。



質問11

67%（昨年度比-9ポイント）の生徒が、設備が整っていると答えています。

現在、ICT 環境の整備、トイレの洋式化を進めています。引き続き可能な限りの環境整備に務めていきます。



質問12

94%（昨年度比+4ポイント）の生徒が、人権の大切さについて学ぶ機会が多いと答えています。

今後も人権・同和教育、自殺予防教育、SNS の使い方教育など、人権意識を高める機会を計画していきます。

3 自由記述欄

保護者対象の学校評価アンケートの自由記述欄に、多くのご意見、ご質問をいただき、ありがとうございました。代表的なご意見に対して、回答します。

○生徒相談・生徒対応について

・頭髪検査等で、公平な指導が行われていないと感じる。

- ・職員によって差が出ないように、注意して指導を行っていきます。
- ・なお、本校では、令和4年度から用いられる「生徒心得」について、大幅な改訂を行いました。また、生徒自身による生徒会憲章も、生徒心得に加えました。
- ・生徒対象の個人面談は、担任を中心に随時実施し、丁寧な対応に努めております。また、学年団をはじめ生徒指導部、いじめ対策推進教員、特別支援教育コーディネーターなどが連携し、組織的な対応を心がけています。
- ・週に1度スクールカウンセラーが定期訪問しており、毎週利用されています。生徒だけでなく、保護者の皆様からも相談を受けています。
- ・いじめ対策・対応、自殺予防教育、SNSの使い方教育など、丁寧な対応を心がけています。次年度も引き続き指導等を充実していきます。

○学習指導・進路指導について

・進学指導に力を入れて欲しい。

・進路、進学についての保護者面談、三者面談の回数をもう少し増やして欲しい。

- ・生徒には、総合探究やLHRなど様々な機会を通して、卒業後の進路を考えるキャリア教育を行っています。更なる充実に努めます。また、個別面談により、一人ひとりに寄り添った指導に努めてまいります。
- ・今年度は、コロナ禍によりPTAの総会や上級学校訪問、学年懇談会などを実施することができませんでした。そのため、進路に関する最新の情報や奨学金の説明がやや不足していたかもしれません。令和4年度は、新型コロナの状況に関わらず、情報提供の手段について工夫していきます。
- ・令和4年度からは、全学年が6限授業となり、放課後の時間にゆとりが生まれます。進学講習や小論文指導、面接指導など、生徒一人一人の進路にあわせた指導を充実させていきます。

○部活動について

・部活動の予定、特に週末の活動予定について、早めに教えて欲しい。

・練習試合などが多く、生徒・保護者ともに精神的・体力的な負担が多いと感じた。

- ・各部の活動予定については、早めに保護者の皆様にお伝えできるよう努めます。
- ・課外活動としての部活動が、生徒にとって充実したものとなるよう、同時に生徒・保護者・職員それぞれにとって負担が大きくなるよう、運営について工夫していきます。

○行事について

・コロナ禍のなかで、加茂高校マルシェなどの工夫されたイベントがあり、ありがたかった。

・楽しみにしていた修学旅行に行けたので、とても子どもが喜んでいました。

- ・生徒の安全を第一に、感染の拡大状況等を慎重に検討した結果、生徒にとって楽しくやりのあるクラス企画等を実施することはできないと判断し、文化祭を中止といたしました。
- ・その一方で、PTAのご尽力により「加茂高校マルシェ」を実施することができました。また、生徒・職員の工夫や粘り強い対応によって、体育祭・スポーツ大会、2学年の修学旅行(2泊3日・東北方面)を実施することができました。
- ・令和4年度も感染状況や生徒の安全に配慮した上で、行事開催に向けて可能な限り検討してまいります。

○荒天時の対応について

- ・強風や大雪で電車が止まり、警報が出ているときなどには休校にして欲しい。
- ・登校が困難な時などに、オンライン授業を積極的に活用して欲しい。
- ・ホームページなどをもっと有効に活用して欲しい

- ・荒天等による公共交通機関の運休などの際は、生徒の安全を最優先に判断します。ただし、登校可能な生徒もいますので、原則として休校とはいたしません。
- ・荒天等で危険が予想される場合は、無理をせず自宅待機をしてください。個々の生徒の通学状況を学校が把握し、登校の可否を判断することは困難です。一方で、登校できる生徒がいるにもかかわらず一斉に休校とすることは、生徒の学習をする権利を一方的に制限してしまうことになりかねません。そのため、保護者の責任のもと、登校の可否を判断するようお願いいたします。
- ・列車やバスの運休・大幅な遅れ等により、午前中の授業に出席できない場合は、公欠扱いとします。
- ・校内のICT環境が整ってきましたので、JRが運休している場合などには、オンライン授業も行っています。
- ・休校や終業時間を早めるなど日程を変更する場合は、メール配信及び本校ホームページにて周知します。
※詳しくは、本校ホームページ(<http://www.kamo-h.nein.ed.jp/>)の「交通機関の遅れや運休等への対応について」を御覧ください。
- ・なお、現在学校ホームページの改良に取り組んでいます。これまで以上に見やすく、スマホ画面に最適化して表示することもできるようになります。ホームページを用いて、さまざまな情報発信を積極的に行ってまいります。

○その他

- ・来年度から全て6限授業となり、帰宅時に適当なバスがなくなってしまった。バス時間の調整を、学校からバス会社に依頼して欲しい。

・来年度から、生徒が自発的に活動するための時間を確保する目的で、全ての学年が6限で授業を終了することとしました。

1年生は全県共通で6限授業となりますが、2・3年生は7限授業を行うという県立学校も多いようです。

本校では、1～3年生までと一緒に部活動を行うことができます。また、生徒一人一人の進路にあわせて、放課後の補講も行います。また、じっくりと生徒面談をすることもできます。

こういった良い面がある一方で、上記のように、ご不便をおかけする事態も新たに生じます。できる限りの対応をとらせて頂きますので、ご理解とご協力をお願いいたします。